

高速道路走行中の大型トレーラーからタイヤ2本外れバスに衝突…“タイヤ交換時期”急増 脱輪に注意

11/5(木) 20:10 配信

33

 北海道ニュースUHB



道東自動車道

北海道むかわ町の道東自動車道のトンネル内で、走行中のトレーラーのタイヤ2本が外れ、1本が走行していたバスに衝突する事故がありました。ケガをした人はいませんでした。事故があったのは、むかわ町の道東自動車道むかわ穂別ICと占冠IC間の「長和トンネル」です。11月5日午後2時30分前、札幌方向に走行していた大型トレーラーからタイヤ2本が外れて転がり、この内1本が対向車線を走る都市間バスの車体右前部に衝突しました。もう1本のタイヤは事故現場から離れた場所で見つかったということです。衝突したバスの運転手と乗客3人やトレーラーの運転手にケガはありませんでした。トレーラーは25トンほどの大型車両で、当時大量のジャガイモを積み走行していて、タイヤ約10本のうち左後部のダブル構造のタイヤが外れたということです。この事故の影響で、むかわ穂別ICと占冠IC間の両方向は、11月5日午後2時30分ごろから3時間以上通行止めとなりました。警察は男性運転手から事情を聞くなどしてタイヤが脱輪した原因などを調べています。警察によりますと同日高速道路を走行中の車両からタイヤが脱輪する事例が複数確認されていて、警察はタイヤ交換後の点検などを念入りしてから運転に臨むよう注意を呼びかけています。

UHB 北海道文化放送